

**自分たちのまちは自分たちで守る！
育てよう！地域の防災力**

**泉佐野市
草の根防災訓練
訓練メニュー表**



泉佐野市

泉佐野市草の根防災訓練 訓練メニュー

●屋内訓練メニュー

集会所や体育館等の屋内で実施する訓練。参加者を収容できる建物をご用意ください。

No	訓練名	実施団体	訓練内容	所要時間	備考
①	図上訓練	社会福祉法人 泉佐野市社会 福祉協議会	拡大地図を提供し、消火栓や防火水槽等の位置を確認しながら意識の高揚を高めていく。	30分 ～ 1時間	電源必要
②	救急処置訓練	泉州南 消防組合	地震等発生時に予想される負傷者（骨折・大出血等）の応急手当の仕方と AED の使い方について訓練を行う。	1時間 ～ 2時間	屋内
③	地震に耐える住まいへ	泉佐野市 都市計画課	住まいの耐震化に取り組んでいただけるよう建築士等のアドバイザーによる住宅の耐震化に関する情報提供等を行う。	1時間	電源必要
④	震災時の応急給水について	泉佐野市 上下水道局	震災時発生直後の応急体制や給水場所についての情報や心構えについて、図面やパソコン等を使用して講義を行う。	30分 ～ 1時間	電源必要
⑤	災害時の心構え	泉佐野市 市民協働課	平常時から防災意識を高めるため、災害についての基礎知識と心構えについて講義を行う。	30分 ～ 1時間	電源必要
⑥	自主防災組織について	泉佐野市 市民協働課	各地域での防災体制を強化するため、自主防災組織の設立について講義を行う。	30分	電源必要
⑦	災害時備蓄食糧の調理・試食体験	泉佐野市 市民協働課	行政機関が保有する災害時備蓄食糧を実際に体験していただき、調理から試食までを行う。	30分 程度	お湯等を沸かす機材 必要
⑧	地域で協力！ 赤十字 災害時たすけあいセミナー	日本赤十字社 大阪府支部	「避難所での避難者の心得」と「災害時の高齢者生活支援」についての講義と「心肺蘇生法と AED の実技訓練を行う。	2時間 程度	30人以上で申込み可 ※教材費等必要な場合があります。
⑨	避難所運営ゲーム (HUG)	泉佐野市 市民協働課	避難者の年齢や性別、国籍やそれぞれが抱える事情が書かれたカードを、避難所の平面図にどれだけ適切に配置し、避難所で起こる様々な出来事にどう対応していくかを模擬体験するゲームを行う。	1.5時間～ 2時間	最大 50 人程度まで 電源必要

みなさまの地域にあったメニューをお選びください。

訓練全体の時間は半日（2時間）程度を目安にするのがオススメです。

オススメのプログラムの選び方

1. 会場への集合をかねた避難訓練により各自避難路を確認しながら集合場所（訓練メニュー⑩）
2. 建物内であいさつの後、訓練内容を説明、屋内の訓練を実施（訓練メニュー①～⑨）
3. その後屋外にて、体験型の訓練を実施（訓練メニュー⑩～⑭）
4. 建物に戻り、訓練開始時に用意していた備蓄食糧を体験（訓練メニュー⑦） 訓練終了

●屋外訓練メニュー

公園、広場、運動場等の屋外で実施する訓練。雨天時は実施できない場合があります。

No	訓練名	実施団体	訓練内容	所要時間	備考
(A)	てんぷら油火災を想定した消火訓練	泉州南消防組合	屋外において、てんぷら油を実際に加熱し発火させ、濡れタオル等による消火方法の説明の後、実際に参加者に消火体験をしてもらい、最後に燃焼しているてんぷら油の鍋に水を注入し、誤って水をかけると勢いよく炎が立ち上がる状況を見学してもらう。	10分～30分	屋外敷地(要100m ²) てんぷら油を使用するため油が飛散することがあり事前に周辺住民に訓練説明と同意必要
(B)	消火器・訓練用消火器を使用した初期消火訓練	泉州南消防組合	消火器の構造及び取扱説明を行い、その後参加者の中から(5～10名)に実際に水を張ったオイルパンに燃料を入れ燃焼させ、その炎を参加者が消火器を使用して消火を行う。(訓練用消火器の場合は、消火薬剤の代わりに水を使用するため灯油等を燃焼させる必要なし)	20分～40分	屋外敷地(要100m ²) 実際の消火器を使用する場合、消火薬剤が飛散することがあり事前に周辺住印に訓練説明と同意必要
(C)	可搬式ポンプの取扱い及びホース延長訓練	泉州南消防組合	自主防災組織が保有する可搬式ポンプの取扱い及びホース延長の要領について訓練を行う。	30分～1時間	可搬式ポンプを所有する自主防災組織対象 (敷地1辺が20m必要。放水を行う場合は学校のグラウンド程度の広さと防火水槽等の水源必要)
(D)	緊急貯水槽の使用訓練	泉佐野市上下水道局	末広公園内に設置されている緊急貯水槽を使用し、広域避難所の応急給水訓練を行う。	30分～1時間	実施場所は末広公園限定
(E)	浄水製造装置を使った給水訓練	泉佐野市上下水道局	学校のプール等に貯まっている水を使用して、飲料水を作る装置を使用した応急給水訓練を行う。	1時間～1時間30分	40m ² 必要、プール等の貯水施設必要。学校使用につき校区単位での訓練希望。
(F)	避難訓練	泉佐野市市民協働課	災害発生時に避難所等に避難するルートを確認するための避難訓練を行う。基本的には訓練会場への集合をかねて実施する。	会場までの集合時間	

地域で訓練を開催していただける団体様は、下記までお問い合わせください。

連絡先：泉佐野市市民協働課 TEL. 072-463-1212 (内線2276)

【問合せ先】

泉佐野市 市長公室 市民協働課

T E L. 072-463-1212 (内線 2276)